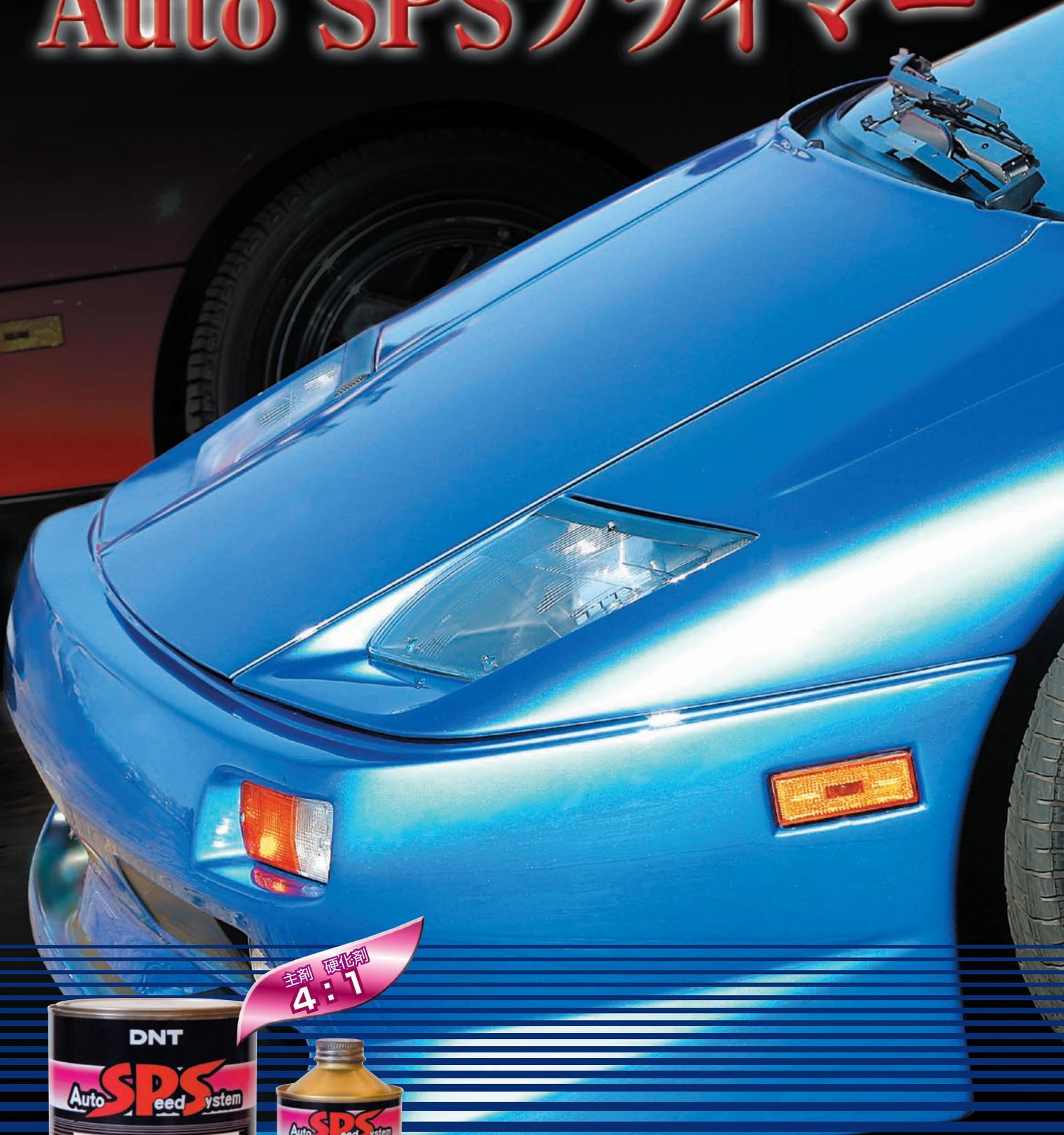


優れた防錆力とシール力

Auto SPSプライマー



主剤 硬化剤
4:1



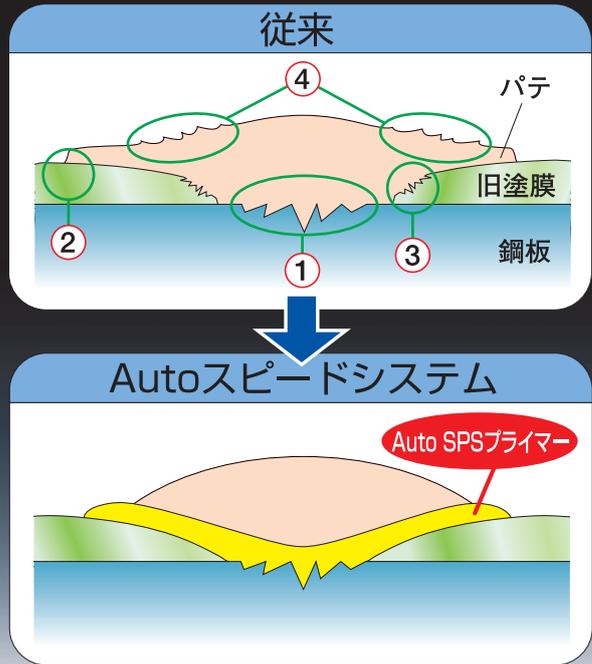
大日本塗料株式会社

Auto SPSプライマー



特長 プライマー効果

- ① 鋼板のサビの発生及びふくれを防止。
- ② パテエッジの硬化時によるパテ跡を防止。
- ③ 旧塗膜断面部のパテ及びプラサフによるチヂミを防止。
- ④ 旧塗膜によるパテ及びプラサフのヤセを防止。



容量

Auto SPSプライマー 主剤……………1kg
 Auto SPSプライマー 硬化剤……………250g

主剤4：硬化剤1

作業方法

●用途	●鋼板の防錆・パテ跡の防止・旧塗膜面のチヂミ防止・プラサフのヤセ防止
●適用する下地	●研磨した素地鋼板、アルミ板、亜鉛メッキ鋼板・完全硬化した旧塗膜面 ●研磨した電着プライマー塗装面
●前処理/脱脂・清掃	① Autoワックスクリーナーマイルド
●塗装方法	② 硬化剤と4:1(重量比)で混合 Auto SPSプライマー硬化剤を使用 ③ Autoウレタンシンナーで10~30%希釈 ④ 口径 1.3~1.5mm 圧力 0.30±0.01MPa 回数 1~3回 ※削り出した鋼板を中心に旧塗膜面までオーバースプレーを行う。 ⑤ Auto SPSヒーター 10分(40cmセット) (その他の熱源では60°C×20~30分)

塗装上の注意

1. 可使時間：20°C/1時間、30°C/30分
2. 洗浄：ガンは早く洗浄して下さい。
3. 厚付けしないで下さい。
4. 危険物表示：第4類第1石油類(主剤)
第4類第1石油類(硬化剤)

使用上の注意

引火性 **あり** **警告** 1. 引火性の液体である。
 2. 有機溶剤中毒の恐れがある。
 3. 健康に有害な物質を含有している。

有害性 **あり** **危険** ⑥⑦

吸入したり皮ふにふれたりすると中毒やかぶれを起こす恐れがありますから、取扱いには下記の注意事項を守って下さい。

●取扱い上の注意

1. 火気のない局所排気装置を設けたところで使用して下さい。
2. 塗装中、乾燥中は換気をよくし、蒸気を吸込まないようにして下さい。
3. 取扱中は、皮ふにふれないようにし、必要に応じて下記の保護具を着用して下さい。
4. 有機ガス用防毒マスク又は送気マスク、頭巾、保護めがね、長袖の作業衣、入り巻きタオル、保護手袋等。
5. 取扱い後は、手洗い及びうがいを行って下さい。

5. 塗料の付いたウエスや塗料カス、スプレーダストは廃棄するまで水につけておいて下さい。
 6. よくフタをし、40°C以下の一定の場所に貯蔵して下さい。
 7. 子供の手の届かないところに保管して下さい。
 8. 捨てる時は、産業廃棄物として処分して下さい。
 9. 本来の用途以外に使用しないで下さい。
 10. 容器は垂直に持ち上げて下さい。斜めに持ち上げると取っ手が外れ、落下事故の危険があります。
- 緊急時の処置
1. 火災時には炭酸ガス消火器、泡消火器又は粉末消火器を用いて下さい。
 2. 目に入った時には、多量の水で洗い、できるだけ早く医師の診察を受けて下さい。
 3. 誤って飲み込んだ時には、できるだけ早く医師の診察を受けて下さい。
 4. 皮ふに付着した時には、多量の水で洗い落とし、痛みや皮ふに変化等がある場合には、医師の診察を受けて下さい。
 5. 蒸気、ガス等を吸込んで気分が悪くなった時には、安静にし、医師の診察を受けて下さい。
 6. 容器からこぼれた時には、布で拭きとり、その布を水の入った容器に保管して下さい。
- ※詳細な内容が必要な時には、製品安全データシート(MSDS)をご参照下さい。

※本チラシに記載以外の条件で使用される場合は、弊社にお問い合わせ下さい。※本製品の内容は予告なく変更することがあります。

DNT 大日本塗料株式会社 <https://www.dnt.co.jp/>

- 大阪 ☎06-6266-3116 ☎542-0081 大阪府中央区南船場1-18-11 (SRビル長堀)
- 東京 ☎03-5710-4501 ☎144-0052 東京都大田区蒲田5-13-23 (TOKYU REIT 蒲田ビル)
- 仙台 ☎022-236-1020 ☎983-0034 仙台市宮城野区扇町5-6-20
- 名古屋 ☎052-332-1701 ☎460-0022 名古屋市中区金山1-12-14 (金山総合ビル)
- 岡山 ☎086-255-0151 ☎700-0034 岡山市北区高柳東町13-5
- 福岡 ☎092-938-8222 ☎811-2317 福岡県糟屋郡粕屋町長者原東3-10-5

塗料相談室フリーダイヤル 0120-98-1716
いーないる